

平成 27 年度第 2 回水戸市立博物館協議会

日時 平成 28 年 2 月 29 日(月)
午後 1 時 30 分から
場所 水戸市立博物館
3 階 視聴覚室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 題

(1) 報告事項

- ・企画展「夏休み子どもミュージアム チョウチョ大集合！」の結果報告について
- ・企画展「戦後 70 年ー戦争の記憶を未来へ」の結果報告について
- ・特別展「知られざる女流画家 櫻井雪保一父・雪館と歩んだ絵画の道ー」の結果報告について
- ・特別展「子どもは風の子 昭和の子」ー今、よみがえる昭和のぬくもりー の開催について
- ・平成 27 年度教育普及事業の結果について
- ・平成 28 年度予算(案)について
- ・耐震補強工事及び設備改修に伴う博物館の休館と事務室の仮移転について
- ・平成 27 年度博物館努力目標の達成状況について

(2) 協議事項

- ・平成 28 年度博物館運営方針及び努力目標

(3) その他

4 閉 会

※会議終了後、開催中の特別展「子どもは風の子 昭和の子」ー今、よみがえる昭和のぬくもりー をご案内いたします。

水戸市立博物館協議会委員名簿

(任期 平成26年7月15日～平成28年7月14日)

氏名	役職等
岡田 貴子	県生涯学習・社会教育研究会評議員
藤 和博	県立歴史館首席研究員
河原 将子	市文化振興協議会委員
桐原 幸一	茨城生物の会事務局長
小菅 次男	茨城生物の会会長
笹目 礼子	県立歴史館首席研究員
鈴木 暎一	茨城大学名誉教授
高倉 富士男	市議会代表
塚原 正彦	常磐大学コミュニティ振興学部教授
小塚 のり子	県弘道館事務所史料研究業務嘱託員
大和田 栄	市学校長会代表 市立梅が丘小学校校長
藤田 雅一	学識経験者 元県立佐和高等学校校長
藤本 陽子	学識経験者 元県近代美術館企画課長
吉川 明宏	市立大場小学校校長
和田 祐之介	市商工会議所会頭

(平成27年7月3日現在) (五十音順・敬称略)

企画展「夏休み子どもミュージアム チョウチョ大集合！」

結果報告

夏休みに合わせて、子供たちに自然に親しむ機会を持ってもらうために本企画展を開催した。博物館所蔵のチョウ標本の展示や各種イベントを通じて、チョウの多様な生態の不思議さを入場者に伝えた。

1. 会期

平成27年7月22日（水）～8月30日（日） 合計35日間

2. 入場者数

2,528人

(内訳)	一般	1348人
	小・中学生	512人
	高校生	22人
	幼児	646人

3. 関連行事の結果

(1) 自然観察会「逆川虫とりツアー」

実施日：平成27年7月26日（日） 10時～15時

講師：佐々木泰弘、染谷保（茨城生物の会）

参加者数：46名

(2) チョウアクセサリーを作ろう

実施日：平成27年7月29日（水）、8月19日（水） 14時～15時

講師：当館職員

参加者数：7月29日 17名 8月19日 21名

(3) 虫博士のわくわく虫トーク

実施日：平成27年8月1日（土） 13時30分～15時

講師：藏満司夢（筑波大学大学院）

参加者数：41名

(4) フェルトで簡単、蝶ネクタイ

実施日：平成27年8月5日（水）、8月26日（水） 14時～15時

講師：当館職員

参加者数：8月5日 20名 8月26日 14名

(5) チョキチョコキ 昆虫クラフト作り

実施日：平成27年8月29日（土） 11時～12時、13時30分～14時30分

講師：鍋島通弘（ペーパークラフト作家）

参加者数：午前18名 午後18名

(6) 親子でまゆクラフト

実施日：平成27年8月30日(日) 10時～12時、13時30分～15時30分

講師：田崎秀子(まゆクラフト作家)、矢野徳也(自然公園指導員)

参加者数：午前17名 午後13名

(7) まゆから糸をとってみよう

実施日：平成27年8月30日(日) ※希望者殺到のため、終日実施

講師：矢野徳也(自然公園指導員)

参加者数：38名

4. アンケート集計結果

(1) 今回の展覧会について

①この展覧会を何でお知りになりましたか？

ポスター	12
チラシ	26
広報「みと」	7
インターネット	4
新聞	3
雑誌・タウン誌	1
テレビ・ラジオ	2
人から聞いて	8
博物館・図書館に来てみて	12

その他	
<招待>	
・案内状	1
<チラシ・ポスター>	
・幼稚園チラシ(学校向け)	1
・常磐市民センター	1
・水戸駅観光案内所のポスター	1
<案内>	
・部活(中学校)	1
・水戸市観光案内	1
<看板>	
・車で前を通過	1
・道路を通った際に看板を見て	1

②この展覧会に対するご意見や感想をお聞かせください。

<感想> (一部表記を改めたものもあります。)

◆全体的なもの

- ・こういう機会があると、子供にとってうれしいことです。(40代)
- ・初めてみるチョウがいて、勉強になりました。(40代 女)
- ・孫達と楽しみました。(70歳以上 男)
- ・珍しいチョウが見られてよかった。(40代 男) (40代 女)
- ・とてもおもしろかった。(40代 男) (70歳以上 男) (9歳以下 女)
- ・綺麗でした。(10代 女)
- ・工作教室やチョウに関する質問など、とても親切に教えて下さり、楽しい時間を過ごせました。(30代 女)
- ・色々なチョウやガにびっくり!! (20代 女)

- ・ちょっと大変だった (10代 男)
- ・普段よく見るけれど、実は知らないチョウのしくみをよく知ることができた。(10代 女)
- ・カラフルなチョウを見られてよかったです。鱗粉の形にびっくりしました。(30代 女)
- ・世界の色々なチョウが見られてよかった。(60代 男) (10代 男)
- ・とても見やすかったです。(40代 女)
- ・色々あってよかった。(9歳以下 女) (9歳以下)
- ・チョウチョの勉強になりました。(30代 女) (10代 男) (9歳以下 女)
- ・多種多様のチョウが美しく、素晴らしかった。蝶を見る目が変わりました。身近な蝶も観察してみます。(70歳以上 女)
- ・夏休みの課題としてよかった (40代 女)

◆展示について

- ・カラフルな展示で見やすく、わかりやすくよかった。(40代 女)
- ・チョウの展示方法が工夫されていて興味深かった (40代)
- ・チョウチョの展示がすごくきれいに並べてあって見やすかった。(10代 女)

◆内容について

- ・小学生でも理解しやすい内容。(30代 男)

◆ワークショップについて

- ・工作があり、夏休みの子供も楽しめ、とてもよかったです。(30代 女)
- ・チョウチョやかざぐるまを作るのが楽しかった (9歳以下 男)
- ・作るのが楽しかった (小さなチョウ) (9歳以下 女)
- ・子供向けの手作り工作のコーナーがあって、とても楽しめました！ (40代)
- ・クイズがわかりやすかった。シジミチョウのクイズが楽しかった。子供向けの工作が楽しかった。(40代)
- ・子供が楽しめるスペースがありとても気配りを感じました。クイズもいいですね！(30代 女)
- ・初めて来ましたが、子供の工作など楽しくできてよかったです。(40代 女)
- ・工作もできたので、子供はとてもよろこびました。(40代 男女)
- ・クイズが楽しくて、いろんなことが覚えられました。(10代 女) (40代 女)
- ・しっかりとクイズなので、きちんと展示を見ないと答えられないのがよいと思います。(30代 男)

<意見>

◆展示について

- ・リラックス効果のあるようなBGMが流れていたら、ステキかもしれませんね♡ (30代 女)

◆内容について

- ・幼虫をもっとみたかった。蝶と蛾の幼虫の違い。幼虫→さなぎ→成虫のそれぞれの期間が何日なのか知りたかった。(50代 女)

<その他>

- ・オオムラサキを水戸で解せないか。(50代 女)
- ・加藤先生の捕まえた蝶が見られてよかったです。中学生の時に見せてもらっていたので。(40代 男)

代 女)

(2) 博物館について

①今まで博物館に来たことはありますか？

よく来る	6
何度か来たことがある	31
あることは知っていたが来たことはなかった	26
あることを知らなかった	14

②博物館の全体的な展示、施設、運営などについて、ご意見やご希望がございましたらお聞かせください。

◆展示について

- ・身近な展示。懐かしい思い。(30代 男)
- ・質素ですが、内容があればよろしいと思います。(70歳以上)
- ・いつも鋭い企画でおもしろい。特に今回の蝶(陽、平和・自然)と戦争(陰、否)の対比に興味を持った(50代 女)
- ・この時期、子供の夏休みの自由研究のテーマになるような展示・展覧会があると助かります。(30代 女)
- ・私は外国人で、よく分かるために英語の展示もあつたらいいと思います。(20代 女)
- ・いい企画と共に遊びコーナーもあるので孫と共に楽しめました。(70歳以上 女)

◆施設について

- ・部屋がちょっと暗めな感じなので、もっと明るめにするといいのでは。(40代 女・男)
- ・小さく音楽でもかかっているといいと思います。(40代 女)
- ・建設されてから、永い期間が経過しています。現在の水戸市はビックプロジェクトが目白押しで博物館建て直しはいつになるでしょう？(70歳以上 男)
- ・いつも同じ展示が多くあきる。(40代 男)
- ・涼しかった。(40代)
- ・入口の顔のモニュメントが怖いと子供が泣きそうでした。(30代 女)
- ・初めて来ましたが、適度な広さとわかりやすい展示でまた来てみようと思いました。チョウの展示、見ごたえあります!!子供はもちろん、大人も存分に楽しめ勉強になりました!じっくりメモをとりながら見させてもらいました。ありがとうございました。(30代 女)
- ・車がおけなかったなので、バスで来ないとダメなようですね。(40代 女)

◆運営について

- ・せっかくよい企画をしても、訪問者が少ないのはもったいないです。ワークショップ支援が必要な児にも優しい愛の手をいただきたいです。(40代 女)
- ・親切に教えていただき、とても楽しかったです。年間を通して行事があるとのこと、これからも参加したいです。ありがとうございました。(50代 女)
- ・おもちゃ交換のイベント(かえっこ)も良かったです。(40代)
- ・また長期休みにイベントを開いてほしい。(40代 女)

(3) 今後開いてほしい展覧会について

◆歴史関係

- ・戦争について (10代 女)
- ・水戸黄門 (10代 女)
- ・水浜電車の資料や常磐線の歴史など鉄道関係のものを開いていただけるとうれしい。(10代 男)
- ・地名の由来、字の地名、仏寺 (50代 女)
- ・茨城交通の鉄道 (10代)
- ・縄文時代ごろの水戸の遺跡など (10代 男)

◆民俗関係

- ・将棋、チェスなど (10代 男)
- ・サッカーのこと (10代 男)
- ・昔のくらし、あそび (けん玉・ビー玉) (40代 女)
- ・昭和 30 年代、40 年代の写真展 (60代 男)
- ・なっと (納豆) の歴史も知りたいです。(20代 女)

◆自然関係

- ・植物、生物など小さな子から大人まで楽しめて、また勉強や学習のためになるものを求めます。
(40代 女)
- ・アノマロカリスとかカンブリア紀の生物 (10代 女)
- ・昆虫 (70代 男)
- ・お魚大集合!! (チョウチョ大集合!ならぬ…) (10代 女)
- ・水生昆虫 (9歳以下 男)
- ・甲虫など (40代) (30代 女) (10代 男)
- ・水戸といったら梅!?色々な種類の梅の花を集めたら、さぞ華やかでしょうね。ウメの名前も様々あるようなので、由来のようなものを知りたいです。(30代 女)
- ・トンボを展示してほしい (10代 女)
- ・野鳥関連 (70歳以上 男)
- ・花の展覧会 (10代 女)
- ・水の生物 (40代 男)

◆美術関係

- ・美術展はよく来ています。埋もれた作家に陽をあててほしい。(70代)

◆その他

- ・子供向けの魅力的な内容。せっかくの市の財産なので最高に活かしてください! (40代 女)
- ・学校の休み (春・夏・冬) に特別展をお願いします。(70代 男)
- ・テレビゲーム展 (40代 男)
- ・夏休みの展覧会、毎年たのしみにしています。(30代)
- ・いろいろなものを作る (9歳以下 女)
- ・納豆展、震災展、梅展、海展、川展、お城展、れんこん展 (40代 女)

(4) 回答者について

①お住まい

水戸市	45	城里町	1
ひたちなか市	9	小美玉市	1
那珂市	3	土浦市	1
常陸太田市	2	古河市	1
日立市	2	千葉県木更津市	1
東京都小金井市	2	千葉県	1
笠間市	1	栃木県	1

②交通手段

電車	2	バイク	0
バス	10	自転車	3
自家用車	45	徒歩	17
タクシー	1		

③性別

男性 27名 女性 42名

④年齢

9歳以下	13	40代	21
10代	17	50代	3
20代	3	60代	2
30代	11	70歳以上	6

※子どもと一緒に 8 孫と一緒に 3

【報告事項】

企画展「戦後70年—戦争の記憶を未来へ」結果報告

戦争の記憶が薄れてきている時代に生きる私たちは、戦争になると世の中や生活はどうかということ、過去の体験から学んでいかなければならない。戦争で亡くなる人のいなかった70年間の幸せな時間をこれからも大切にしていこうために、戦争の記憶を改めて伝えていこうという趣旨で、企画展を開催した。また、戦争を知らない世代に、戦争や平和について考えていただく機会として、関連行事を種々提供した。

1 会期 平成27年7月22日(水) ～ 8月30日(日) 35日間
月曜休館・開館時間：9時30分～16時45分

2 会場 水戸市立博物館 (〒310-0062 水戸市大町3-3-20 TEL029-226-6521)

3 入場者数

入場者合計3,795人 1日平均108.4人

<内訳>

一般 (65歳以上を含む)	2,366人
小中生	877人
高校生	53人
幼児	499人
計	3,795人

4 関連行事結果

行事名	期 日	講師等	参加者
・わたしは戦争を忘れない — 子どもたちに伝えたいこと	①8月2日AM	岡田志朗・清浄カネ	75人
	②8月15日AM	塩谷みどり・大谷岩男・井上利男	100人
・映画「野ばら」上映に合わせて ブックトーク	8月1日AM	折山純・大辻京子(「小学校での読書を考える会」水戸ネットワーク)	18人
お話し会 (絵本の読み聞かせ)	8月1日PM	山下啓子・吉成由紀子(「もこもこの会」)	20人
・映画「野ばら」シネマトーク	8月8日PM	高橋佳里子	15人
「戦場に輝くベガ 約束の星を見上げて」の特別上映とパネル展	8月2日PM		28人
	8月8日AM		30人
	8月9日AM・PM		55人
	8月15日PM		71人
紙芝居「茂木貞夫物語」の上演と茂木さんのお話	7月26日PM	茨城大学紙芝居研究会・茂木貞夫	32人
	8月16日PM	〃	37人
戦後70年目の夏休みバスツアー「戦争と若者たちの足跡をたどる」	8月4日	筑波海軍航空隊記念館ガイド・予科練平和記念館解説員と予科練出身の戸張礼記氏	23人

5 アンケート集計結果

① 企画展：回答者数 86人

1 この展覧会を何で知りましたか？(複数回答)

博物館図書館に来てみて 24 チラシ 14 テレビ 12 ポスター 11 新聞 11
学校からのお知らせ 9 人から聞いて 8 インターネット 4 市広報 2 学校の見学 2

2 この展示を見て

戦争時代のことについて

(よく分かった 58 まあまあ分かった 28 よく分からなかった 0)

生活のすべてが戦争のために変わってしまうことについて

(いやだと思った 71 戦争だからしかたがないと思った 14 よく分からなかった 1)

水戸空襲について

(よく分かった 62 まあまあ分かった 21 よく分からなかった 3)

空襲や艦砲射撃について

(こわいと思った 83 たいしたことはないと思った 0 よくわからなかった 3)

3 戦争について家族や友だちと話をしたことがありますか？

(よく話す 35 あまり話さない 47 無記入 4)

4 戦争時代の体験を聞いたことがありますか？(複数回答)

聞いたことがある 83

(家族から 59 体験者の人と呼んで 9 体験者を訪ねて 9 インターネット 1 その他 5)

聞いたことがない 19

(聞いてみたいと思う 13 聞きたくない 5 体験者 3)

5 未来の平和のために過去の戦争時代のことを～

(きちんと知っていないといけないと思う 83 過去のことは関係ないと思う 1 無記入 2)

6 回答いただいたあなたについて

①お住まい 水戸市内 58

水戸市外 28

(ひたちなか市 8 那珂市 4 笠間市 2 東海村 2 日立市 2 筑西市、大洗町、常陸太田市、
八王子市、町田市、名古屋市 各 1 無記入 4)

②水戸市立博物館までの交通手段

自家用車 47 バス 13 徒歩 10 自転車 8 電車 5 タクシー 2 バイク 1

③性別 女性 30 男性 44 無記入 12

④年齢 9歳以下 2 10代 21 20代 5 30代 4 40代 9 50代 8 60代 16
70代 12 80歳以上 6 無記入 3

※ 展示の感想、ご自身の戦争体験など、ご自由にお書き下さい。

- ・戦争は、もうやらないようにしてもらいたい。(60代・男性)
- ・小学校(国民学校)2年の時に終戦。郡山(福島)の街も駅を中心として焼け野原となった。安倍政権の戦争できる国への政策は絶対許してはならない。(70代・男性)
- ・戦争は親の世代が体験していますが、今の世代には理解が難しそうです。良い悪いではなく、事実を淡々と、なるべく多くの情報が必要です。(30代・男性)
- ・私は東京で終戦を迎えました。東京大空襲、学童疎開、その他戦争の体験者です。当時の思い出につなが

る展示に感じる事多々！ (80代)

- ・戦後生まれですが、父や母から聞いて漠然としか分からなかったことが、このような展示を見て、なるほどと思えることがたくさんありました。これからも展示して行って欲しいと思いました。(60代・女性)
- ・15歳の時、海軍甲種飛行予科練に入隊し、三重、奈良、清水の各航空隊を過ごし、厚木基地、横須賀鎮守府から特攻訓練を受けて三崎にて終戦。靖国神社、護国神社、慰霊碑は、平和を祈念する対象としております。(80代・男性)
- ・行軍将棋のルールが知りたかった。(10代・男性)
- ・集束焼夷弾は、1つでもたくさん破壊してしまう怖い兵器だと分かった。
戦争って何でするんだろう。全ての生活、大切な家族、友人みんな奪って、戦争する必要があるのだからかと思った。(10代・女性)
- ・戦争なんて派手なことせずに、各国の首脳が殴り合って決めればよいと思う。戦争だと国民は完全にとばっちり！(10代)
- ・資料を集めるのが大変だったと思います。ありがとうございました。(60代・女性)
- ・いい機会でした。(30代・男性)
- ・戦争って怖い。(60代・男性)
- ・もう一度ゆっくり見に来たいと思います。(40代・女性)
- ・戦争の怖さが分かりました。(10代)
- ・介護の仕事をしています。以前利用者の方が歌っていた水戸歩兵二聯隊の歌を知りたいと思っています。資料はありますか？
- ・戦場のベガも見て、戦争のことをよく知ることができた。「野ばら」もよかった。(10代・男性)
- ・アジア・太平洋戦争時の「日本国民」の被害の視点だけでなく、植民地や侵略地での視点も反映されていると思いました。(60代・男性)
- ・戦争のことは知らなかった。見に来てよかったと思います。これからも企画してほしいです。(60代・男性)
- ・戦争は怖いもの、恐ろしいものだと改めて分かった。絶対に戦争は起きてほしくないと思った。平和が続くことを願っている。(10代・女性)
- ・展覧会を見て、戦争の恐ろしさを感じ、考えることができた。(10代・女性)
- ・この展示を、戦後80年、90年、100年と続けて欲しい。(60代・女性)
- ・昔のものをきれいに保管させていたことに感動した。貴重な宝だと思う。(40代・女性)
- ・私はアメリカ人で、いつもアメリカの見方で戦争のことを思っています。日本人はどんな見方かなと思って勉強することにしました。展示について、全部は読めなかったんですが見るだけでもいい経験だったと思います。もっと勉強したいと思います。平和が続くように、日本人もアメリカ人も何人でも外国の考え方を知るのが大事だと信じています。(20代・女性)
- ・戦争についてよく分かり、水戸の空襲についてもよく分かりました。とっても良い企画であると思います。二度と戦争はしてはならないと再度思いました。(70代・男性)
- ・シベリア抑留のことがよく分かった。むごい…。(80代)
- ・戦争の悲惨さを改めて知る事ができました。(20代・男性)
- ・戦時の資料はできるだけ残して保管し、後世に伝えて欲しい。(80代)
- ・わたしは戦争のこと、特に空襲のこと、疎開のことを母から聞きました。母は横浜で終戦を迎えた81歳です。私自身も自衛官でした。軍隊を身近に感じますが、戦争はゼツタイにダメだと改めて感じました。(50代・女性)
- ・恒常的に開催して欲しい。(60代・男性)

- ・わたしのひいおじいちゃんが、戦争の時兵士だったので、ひいおばあちゃんからお話を聞きました。ひいおじいちゃんが戦っている時、飛行機が爆弾を落として行って、ひいおじいちゃんはその中で運よく助かったそうです。そして生きて帰ってきました。ひいおじいちゃんが帰ってこなかったら、ひいおばあちゃんはひいおじいちゃんがいつまで生きていたのかとか、戦争のこととかあまり詳しく知らなかったと思います。そして、ひいおじいちゃんが帰ってこなかったら、ひいおばあちゃんは悲しむと思いました。(9歳・女性)
- ・また近いうちに開催して欲しい。通年展示にして欲しい。体験者から話を聞きたい。(20代)

② 関連行事「戦場に輝くベガー約束の星を見上げて」：回答者数100人

1 この催しを何で知りましたか？(複数回答)

博物館図書館に来てみて 29 チラシ 26 人から聞いて 15 学校からのお知らせ 13 ポスター 8 インターネット 8 新聞 5 テレビ 5 市広報 2 タウン誌 1

2 この映画の内容について

(とてもよかった 56 よかった 41 あまりよくなかった 3 よくなかった 0)

3 映画の会場内のパネルについて

(映画と関連していてよかった 75 あまりよく分からなかった 14 なくてもよかった 0 無記入 11)

4 映画を見てのご感想をお書き下さい

※下記の通り

5 企画展「戦後 70 年―戦争の記憶を未来へ」はごらんになりましたか？

(見た 49 見ていない 13 今から見る 34 無記入 4)

6 回答いただいたあなたについて

①お住まい 水戸市内 74

水戸市外 26

(笠間市 7 ひたちなか市 7 那珂市 4 大洗町 2 東海村 2 常陸大宮市、神栖市、千葉県匝瑳市 各 1 無記入 1)

②水戸市立博物館までの交通手段

自家用車 67 徒歩 16 自転車 8 バス 5 バイク 2 電車 1 無記入 1

③性別 女性 47 男性 53

④年齢 9歳以下 4 10代 20 20代 4 30代 3 40代 17 50代 18 60代 16 70代 12 80歳以上 6

※(感想)

- ・様々なでき事が戦争と結びつき、国民の意識も戦争一色に染まってしまっていたことが分かった。(10代 男性)
- ・「星が武器に使われた」ことは全く知りませんでした。(40代・女性)
- ・とても勉強になったのでよかったです。(10代・男性)
- ・星を目印に飛行機が飛んでいたのは知らなかった。(40代・男性)

- ・戦争で星を使ったことを初めて知りました。二度と戦争は起こしてほしくないです。(40代・女性)
- ・時宜を得た作品。この映画をたくさんの人が見るとよい。今、国民の多くが戦争を知らないため、戦争ができる国になることを黙認している。(70代・男性)
- ・星で位置が分かることを知りました。この技術が戦争ではなく、もっといいことに使われたらいいなと思いました。(10代・男性)
- ・戦争のない時と場所に生まれて本当によかったと思います。安心して暮らせることは、すごいことだと感じました。日本ばかりでなく、この世界のどこでも紛争や争いがなく、平和が訪れてほしいと心から思いました。日本も二度と戦争に加担しないように祈るばかりです。ありがとうございました。(40代・女性)
- ・パネルで、いろいろと知る事ができました。(40代・女性)
- ・永遠の約束=平和(70代・男性)
- ・「星ナビ」という天文雑誌で「戦場に輝くベガ」を知り、ぜひ見てみたいと思っていた。プラネタリウム投影ではなくても、制作者の皆さんの気持ちは充分伝わりました。安倍首相に見せたい。(50代・男性)
- ・戦争はとてつらいんだなと感じました。ありがとうございました。(10代・男性)
- ・天文航法という言葉を知ることができました！戦時中このようなことが行われていたことに大変驚きました。青年の「戦争には勝ちも負けもない、失うものばかりだ」という言葉に大変感銘を受けました。そして、我々の世代がどんどん声を上げていかなければと思いました。(50代・男性)
- ・戦争を星や宇宙という視点から見つめたら、“人間はなんてバカなことをしているんだろう”とってしまおう。当時の人もそう感じていたかもしれない。(20代・男性)
- ・天文学が戦争に利用されていたことを、初めて知りました。映画を見る機会があり、大変よかったと思いました。(70代・女性)
- ・すばらしい映画でした。語り継ぐことの大事さを毎年感じながら何もできず、このような映画に接するたび、ただ涙を流している老人(80歳)です。このようなすごい映画を、夏だけではなく、もっとたくさんの人々(特に若者)に見せるべきです。(80代・女性)
- ・戦争を考えるにはいろいろな切り口があることを再認識した。(60代・男性)
- ・天文航法で星が戦争に使われていたことを初めて知りました。チラシを見て、タイミングが合えば見てみたいと思っていたので、今回見る事ができてよかったです。内容は、中・高生以上でないとやや難しいかと思いました。戦争の悲惨さはそれほど出ていませんでしたが、星までも利用して戦っていたことを知る事ができてためになりました。多くの人に見て欲しいと思いました。(50代・男性)
- ・歌が、映画にあっていて、とても感動しました。(50代・女性)
- ・天文航法を使って爆撃機が飛んでいたということを知りませんでした。多くの人の命を奪った戦争とは…深く考えさせられました。悲惨さ、むごさを語り継いでいかななくてはなりません。今回の企画に敬意を表します。ありがとうございました。(60代・女性)
- ・学問(天文学)も戦争に使われていたのは、悲しい事でした。今後も戦争のことを伝えて下さい。(40代・女性)
- ・知らなかった戦争のことが少し分かった。(9歳・女性)
- ・戦争のことが分かってよかった。(10代・女性)
- ・今ではただ夜空に輝く美しい星だが、戦争に使われる武器になっていた時代があったのは初めて知りました。二度と悲惨な戦争を起こしてはいけないと思いました。(10代・女性)
- ・内容・時間とも良かった。もっと迫力あるスクリーンで見たかった。(50代・男性)
- ・星を通しての愛が語られていて大変感動しました。戦争は「勝ち負け」ではない。皆、不幸に!!(60代・男性)
- ・希望の星がいつまでも輝いていますように！戦争いは絶対にしてはいけないと思います。(70代・女性)

- ・戦争はやはりダメだと思った。(10代・男性)
- ・星さえも武器にしてしまう戦争の悲惨さを訴える良作でした。(50代・男性)
- ・様々な思いが伝わってきました。(20代・男性)
- ・登場人物の気持ちを想像しながら見ました。(40代・男性)
- ・戦争について改めて考えさせられました。(70代・男性)
- ・今の幸せを大切にしていきたいと思いました。(40代・女性)
- ・とても泣けてくる内容です。星が戦争の武器として使われていたことを初めて知りました。平和を守っていきたく強く感じました。(40代・男性)
- ・星も武器として使われていたことを初めて知りました。歌にもあったように、空がただ空として存在している今はとても平和なのだ、と思いました。(20代・女性)
- ・銀河という飛行機がこのような使われ方をしていたのを初めて知りました。何気なく見ている星までもが戦争に使われていたことを知って、なるほどと思うところがあった。切なくなった。(40代・女性)
- ・子どもにも分かりやすくて良かった。(30代・女性)
- ・「戦後70年 戦争の記憶を未来へ」の展示物やこの「戦場に輝くベガ」を見て、私たち一人ひとりが、心に反戦の思いを強く抱き、伝えていかなければならないと思った。この思いを風化させる事なく生きていきたいという思いが強くなった。(70代・女性)
- ・予備学生の話が出て、昔、私が予科練時代に、朝鮮の元山航空隊で多くの先輩を特攻隊として見送ったので、非常に思い出深く見ました。二度と戦争を起こしてはいけないと、改めて感じました。70年記念とかではなく、毎年上映して子どもたちに見せたいものだ。(80代・男性)
- ・天文航法を行っていたとは、初めて知りました。女子学生もがんばったんですね。戦争は絶対に反対です。(70代・女性)
- ・目印のない夜の海を飛ぶのは、とても怖いことだと思いました。いつの時代でも、人間が何をしていても、空の星はきれいに輝いていることに、改めて感動して見せてもらいました。(40代・女性)
- ・二人の離れたくない想いが伝わってきたし、七夕になったら、星空の中からベガを探そうと思った。(10代・女性)
- ・今日は学校の郷土研究で来ましたが、研究の資料の一つに使います。とても勉強になりました。(10代・女性)
- ・ベガ、七夕の主演の一つ。戦場に輝くベガというタイトルにつられて見に来ました。地図のなかった昔、自分のいる場所や自分の行く方向を知るために星を見上げていた時代があったことは知っていた…。が、忘れていた。戦争に使われていたのだった。今や宇宙に行く時代、地球がその目印に使われないように。戦争のない世界でなければならないと思った。(50代・女性)
- ・パネルがあったので、映画の内容がよく分かった。(50代・女性)
- ・朗読の声、音楽が美しく、非情な戦争を効果的に伝えていました。最後の合唱曲はこのことを歌っているのですね！平和を心から願います。若い人たちの犠牲は本当に痛ましい。(50代・女性)
- ・平和を守ることの大切さを改めて感じました。(50代・男性)
- ・偵察員というのを初めて知りました。(60代・女性)
- ・悲しかった。(10代・男性)
- ・様々な戦場があったのだと知りました。70年の節目、こんなに戦争のことを考え、学んだことは今までありませんでした。この映画も平和につながる一考となりました。ありがとうございました。(50代・女性)
- ・戦時中の帝国日本には、愛も恋もなく、男は戦争に血が湧き、女は銃後の守りでした。(80代・男性)

【報告事項】

特別展「知られざる女流画家 櫻井雪保—父・雪館と歩んだ絵画の道—」

結果報告

江戸時代後期の水戸ゆかりの女流画家・櫻井雪保(1754(?)—1824)を取り上げ、代表作の了義寺本堂板戸絵など水戸初公開の作品を含め、迫りに満ちた15点の作品を展示し、これまで知られてこなかった雪保の画業を紹介した。

併せて、同じく水戸ゆかりの画家で、雪保の作品にも影響を与えた父・櫻井雪館(1715—1790)の独得の画風の作品を10点展示した。さらに、雪館が雪保とまとめた画論書『画則』や、雪保が建立した雪館墓碑の銘文等の資料から、父と共に生きた画家人生の一端を示した。

知られざる女流画家・櫻井雪保について、作品の魅力と生涯に触れ、郷土で顕彰すべき新たな画家として光を当てることができた。

1 会期

平成27年10月17日(土)～11月22日(日) 合計32日間(休館日を除く)

2 主催及び会場

水戸市立博物館

3 入場者数

2,039人

(有料入場者数内訳)	一般	166人
	団体扱い	18人

(無料入場者数内訳)	招待券持参	804人
	小・中学生	346人
	高校生	7人
	幼児	9人
	65歳以上	670人
	障害者等	19人

4 会期中の図録販売数

・「知られざる女流画家 櫻井雪保—父・雪館と歩んだ絵画の道—」	106冊
・その他展覧会図録	22冊

5 関連行事実施結果

(1)「博物館で「禅」に触れる～達磨のお話と坐禅体験～」

櫻井雪保の作品に、禅宗寺院に納められた作品や達磨を描いた作品があることに因み、禅宗の始祖・達磨大師に関する講話と坐禅の体験会を実施した。

実施日：平成27年10月31日(土)・11月3日(火・祝)

会場：3階視聴覚室

講師：小原宜弘(祇園寺住職)

参加者数：38名(10月31日：16名/11月3日22名)

(2)表具体験「オリジナル短冊を作ろう」

日本画の作品に見られる軸装や屏風などの表具にも関心を持ち鑑賞の幅を広げてもらうため、市内の表具師を講師に招き、表具の体験講座を実施した。講師の指導のもと、絵の描かれた和紙を裏打ちして台紙に貼りつけ、短冊に仕上げた。

実施日：平成27年11月1日(日)

会場：3階視聴覚室

講師：寺門泰三・高島奈都美

参加者数：13名

(3)講演会「櫻井雪保と江戸時代の女性画家」

美術史研究者の仲町啓子氏(実践女子大学教授)を講師に招き、江戸時代の他の女性画家との比較を通して、櫻井雪保の作品について考察していただいた。

実施日：平成27年11月8日(日)

会場：3階視聴覚室

講師：仲町啓子(実践女子大学教授)

参加者数：55名

(4)ギャラリートーク

担当学芸員が会場内で展示の解説を行った。

実施日：平成27年10月24日(土)・11月15日(日)

会場：4階展示室

参加者数：43名(10月24日：16名/11月15日：27名)

6 アンケート集計結果 (回答者数：57人)

1) 何によって展覧会を知りましたか(複数回答)

・ポスター	12人	・雑誌/タウン誌	1人
・チラシ	10人	・テレビ・ラジオ	4人
・広報みと	8人	・人から聞いて	3人
・インターネット	8人	・博物館・図書館に来てみて	14人
・新聞	10人	・その他	4人

2) これまで博物館に来たことがありますか

よく来る	12人
何度か来たことがある	28人
知っているが来たことはなかった	9人
あることを知らなかった	4人
1度だけ	1人
無回答	3人

3) 住所

・水戸市内	30人	・つくば市	2人
・日立市	1人	・牛久市	1人
・ひたちなか市	1人	・東海村	1人
・那珂市	3人	・銚田市	1人
・大洗町	1人	・河内町	1人
・茨城町	1人	【県外】	
・城里町	1人	・神奈川県大井町	1人
・常陸大宮市	2人	・東京都内	1人
・石岡市	1人	・その他	3人
・笠間市	3人	・無回答	2人

4) 博物館へはどのような交通手段を使って来たか(複数回答)

電車	10人
バス	9人
自家用車	25人
タクシー	1人
自転車	10人
徒歩	13人
無回答	1人

5) 性別

男性	23人
女性	22人
無回答	12人

6) 年齢

9歳以下	0人	50代	7人
10代	3人	60代	18人
20代	2人	70歳以上	15人
30代	7人		
40代	5人		

7) 展覧会の主な感想

- ・ 櫻井雪館、雪保のことを初めて知った。
- ・ 板戸絵が素晴らしかった。
- ・ 展示をより多くの方に見て欲しいと思った。
- ・ 雪館と雪保の絵を見比べられるとよかった。
- ・ 江戸時代に女性画家が活躍していたことに驚いた。
- ・ もっと世に知られてよい画家だと思った。

8) 博物館の全体的な展示、施設、運営などに関する意見・希望

- ・ 存在をPRし、広く、多くの方に来館していただけるようにするべきだ。
- ・ 観覧中、エレベーターの音が気になった。
- ・ 作品名や人名にふりがながあると良い。
- ・ 広報にTVやインターネットをより積極的に使ってはどうか。
- ・ 音楽や映像を取り入れた展示をしてほしい。
- ・ 展覧会に因んだ体験イベントがあり楽しんでいる。
- ・ 今後も未知の作家を取り上げる展覧会を期待している。
- ・ もっと多くの人に来るように何か仕掛けを。
- ・ 好きな動物が展示してあり良かった。
- ・ 駐車場が狭い。
- ・ 特別展図録バックナンバーについて、展示や購入可能の表示があると良い。
- ・ 案内ガイドがあるともっと深く鑑賞できると思う。
- ・ 同じテーマでも展示品を増やすなど、展示に飽きない工夫をしてほしい。

9) 今後開いてほしい展覧会(取り上げて欲しいテーマ)について

【各部門に関係する内容】

- ・ 山村暮鳥
- ・ 天狗と諸生
- ・ 桜田門外の変
- ・ 水戸の産業の発展
- ・ 水戸の産業に伴う土地利用と歴史(果樹栽培や工業地帯について、川と水道について)
- ・ 建築に関する展覧会
- ・ 戦争に関する展示
- ・ 幕末の資料と歴史の動向
- ・ 水戸の歴史
- ・ 水戸城
- ・ 金婚式や銀婚式
- ・ 千波湖、桜山、水戸市森林公園に関するもの
- ・ 地質、マントル、自然史について(県の自然博が遠いため)
- ・ 水戸の生物
- ・ 立原杏所、春沙

- ・雪村
- ・岡倉天心
- ・郷土出身の未発掘の作家

【その他】

- ・梅に関するもの
- ・以前行われた硝子瓶の展覧会をまた開催してほしい。

特別展「子どもは風の子 昭和の子」

—今、よみがえる昭和のぬくもり—

開催要綱

1. 開催趣旨

平成も 28 年を数え、昭和時代はますます遠くなりました。平成生まれの人は、教科書や映画を通しての昭和時代しか知らないことでしょう。

60 年余続いた昭和時代も、その道のりは、決して平坦なものではありませんでした。昭和 4(1929)年のニューヨーク・ウォール街の株価大暴落に端を発した恐慌は世界恐慌へ発展し、日本の経済とりわけ農村に大きな打撃を与えました。その後、昭和 6(1931)年に満州事変が、昭和 12(1937)年には日中戦争が勃発し、昭和 16(1941)年には太平洋戦争に突入しました。そして昭和 20(1945)年 8 月 15 日に第二次世界大戦の終結を見るまで、多くの尊い命が失われ、国土は焼け野原となりました。その後、戦後復興の混乱期を経て、30 年代の高度成長期を迎えると、景気も上向き、市民の生活も大きな変化を遂げました。

また、当館には長年にわたり、市民から寄贈された生活の道具があります。これらは、激動の時を懸命に生きぬいた彼らの軌跡を語る生きた資料です。さらにそこからは、大人以上に時代の波に翻弄されながらも、明るくたくましく生活する子どもたちの姿をうかがい知ることができます。

今回の展覧会では、「水戸の昭和史」を子どもたちに焦点をあててたどってみたいと思います。

2. 会期 平成 28 年 2 月 13 日 (土) ~ 3 月 20 日 (日) 32 日間

休館日 月曜日

3. 主催 水戸市立博物館

4. 会場 水戸市立博物館 4・3 階展示室

5. 入場料 一般 200 円 (20 名以上の団体 150 円) 高校生以下、65 歳以上、
障害者手帳・療育手所持者と付き添い 1 名は無料。

「三店ものがたり」参加に伴い、3 月上旬の 3 日間は入場無料
種々割引有り。

※ スペシャル企画 「ハッピーウィークエンド」

期間中の土日 高校生以下の子供と来館した大人は入場無料
(子ども 1 人につき大人 1 人が無料)

(平成生まれの子どもたちが昭和を知っている世代とコミュニケーションをとりながら、昭和時代を体感してもらうため実施するもの)

6. 展示資料

- ・水戸市民から寄贈された生活関連資料 約 250 点
- ・田園風景や子どもの遊びのジオラマ
- ・映画の手書きポスター ・水戸の映画館の広告
- ・昭和の家(居間・台所) 会場内に設置
- ・昭和の学校で使われていたもの、給食レプリカ及び当時の献立表
(昭和 26 年、昭和 40 年)

7. 出版物 ポスター・チラシ・図録・付録

8. 関連行事 詳細はちらし参照



特別展

昭和の子 は風の子

よみがえる昭和のぬくもり

平成28年 2月13日(土) → 3月20日(日)
会場 水戸市立博物館 4・3階展示室

開館時間 午前9:30～午後4:45

休館日 月曜日

入場料 一般200円(20名以上の団体150円)

高校生以下、65歳以上、障害者手帳・療育手帳所持者と付き添い1名は無料。
「三府ものがたり」参加に伴い、2月26日(金)～28日(日)の3日間は入場無料。
種々割引有り

スペシャル企画
「ハッピーウィークエンド」
期間中の土日 高校生以下の
子どもと来館した大人は
入場無料
(子ども1人につき
大人1人が無料)

各種イベントのご案内

2/13(土)～3/20(日) 4F展示室

- ◆ワークショップ テーマ「昭和のヒーローを作ろう!!」
走れ! エリマキトカゲ、ダンスングルガイコツ、ちょうちんおぼけだそー
- ◆「さいちのぬりえ」体験コーナー
昭和20～30年代に人気のあった「さいちのぬりえ」を体験します。
- ◆昭和の家で昭和時代を体感・道具体験

◆昭和名画座&映画トーク「映画こそ我が人生だ!」

2/20(土) 午前10:00～12:00 映画「キングコング」 午後1:00～2:00 映画トーク 午後2:30～4:30 映画「禁じられた遊び」	3/13(日) 3F視聴覚室 午前10:00～12:00 映画「若草物語」 午後1:00～2:00 映画トーク 午後2:30～4:30 映画「ガス燈」
---	--

講師 井桁 豊(映画看録制作家)、三宅 敏之(映画ポスターコレクター)

◆マンドリンコンサート「昭和のきらめき」

2/27(土) 午後2:00～3:30 3F展示室
出演 ラ・ジュネス マンドリンクラブ

◆昭和歌謡コンサート「懐かしの昭和歌謡を歌おう!!」

3/5(土) 午前11:00～12:00、午後2:00～3:00 3F展示室
出演 Deja vu (デジャヴ)

**◆昭和トーク「ジオラマから昭和が見える
—昭和30年代、農村の子どもたち—」**

2/13(土)・3/12(土)
午前11:00～12:00、午後1:00～2:00 4・3F展示室
講師 広木 英子(ジオラマ作家)

◆「チャンバラごっこ」で遊ぼう! ※小学生以上

2/14(日)・3/6(日) 午後1:30～3:30 3F視聴覚室
講師 鈴木 龍志(茨城県スポーツチャンバラ協会代表)

◆昭和の縁日!!

2/28(日)・3/19(土)・3/20(日) 午後2:00～4:30 4F展示室
射的・スーパーボールすくい・けん玉 他
※けん玉は2/28(日)・3/19(土)のみ
協力 薮会、川又 計之精(日本けん玉協会水戸支部代表)

◆昭和の駄菓子屋「つくも屋」開店!!

2/13(土)・2/21(日)・3/12(土) 午後2:30～4:30 4F展示室
ワークショップのポイントと駄菓子が交換できる店。
(ポイントの上限あり。駄菓子がなくなり次第閉店!)

●同時開催 バルーンアート 2/13(土)・3/12(土)のみ
午後1:30～4:30 講師 出澤 裕之

—子どもたちの笑顔が輝いたあの頃、あの場所—

平成も28年を数え、昭和時代はますます遠くなりました。平成生まれの人は、教科書や映画を通しての昭和時代しか知らないことでしょう。昭和時代は60年余続きましたが、世界恐慌や太平洋戦争などによって水戸市民も大きな被害をこうむり、その道のりは決して平坦なものではありませんでした。

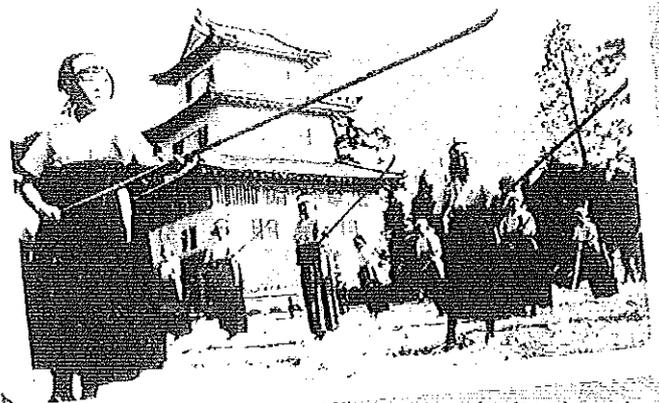
また、当館に寄贈されたさまざまな資料は、激動の時を懸命に生きぬいた市民たちの軌跡を語るものです。さらにそこから、大人以上に時代の波に翻弄されながらも、明るくたくましく生活をする子どもたちの姿をうかがい知ることができます。



〈昭和5～6年〉

水戸の幼稚園の運動会

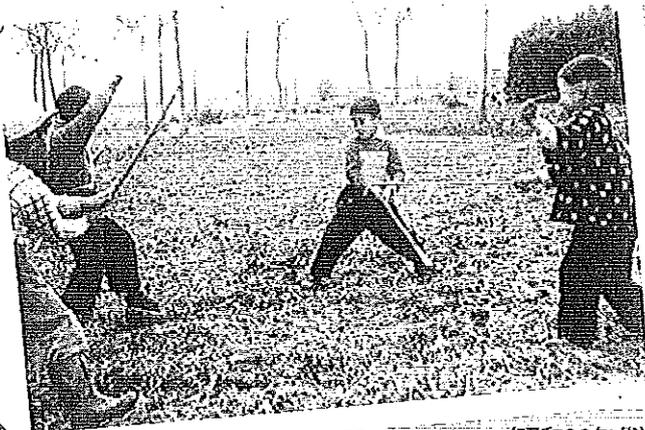
大正時代から昭和時代前期には、手軽な洋装のひとつとして着物の上にエプロンをつけるスタイルが流行しました。



〈昭和17年ごろ〉

女子児童の薙刀訓練

水戸市の茨城県師範学校附属国民学校の女子児童たちは、水戸城三階櫓前で、薙刀の訓練を行いました。



〈昭和30年代〉

夢中でチャンバラごっこをする男の子たち

チャンバラごっこをする男の子たちは、鞍馬天狗や怪傑黒頭巾を気取っていました。



〈昭和31年〉

野で遊ぶ

かつて子どもたちは、学校が終わると野原や広場、お寺の境内や路地などに集まって遊びました。

※写真出典／『茨城 20世紀』より

＜交通案内＞

- JR・バスで／JR水戸駅から大工町方面行きバスで南町3丁目下車、常陸太田方面へ徒歩10分
- お車で／常磐自動車道水戸インターまたは那珂インターより水戸方面へ20分
- 駐車場／約20台(無料・中央図書館と共用) 満車の場合は周辺の駐車場(有料)をご利用ください

水戸市立博物館

〒310-0062 水戸市大町3-3-20 TEL 029-226-6521

ホームページ <http://shihaku1.hs.plala.or.jp/>



三店ものがたり 2016

2月26日(金)~28日(日) 10:00~18:00

今年も「三店ものがたり」の季節がやってきました。
13年目の今回は「ぬくもり」がテーマで、各店がそれぞれ
ハートフルな企画やおもてなしでお客さまを迎えます。
見て楽しい、食べて美味しいまちなかのお店を巡ってみませんか♪

参加方法

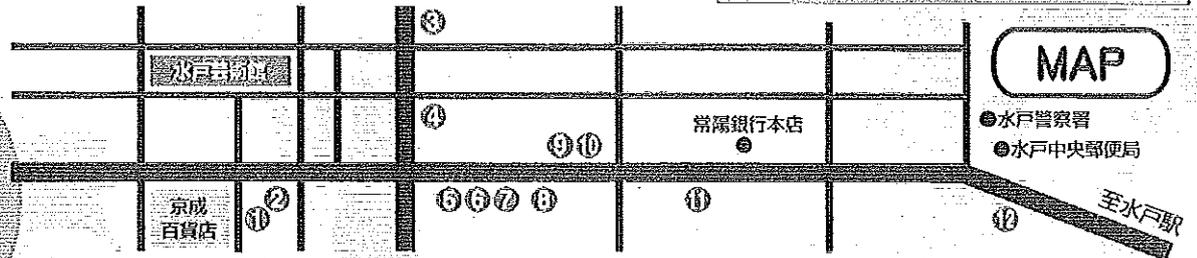
Step1
下記の参加店でスタンプを押印。
お買物をしなくてももらえます。

Step2
3店分集めるとその中の1つのお店でプレゼントがもらえます。

Step3
別の3店分も集めるとさらにもう一つもらえます。
つまり12店舗すべて回ると4つもらえる!!

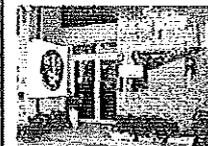
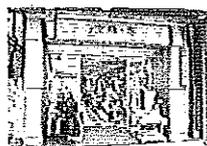
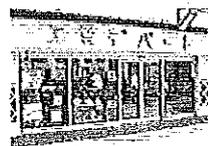
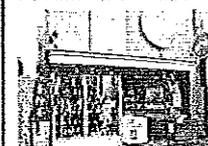
プレゼント引換えCheck

※お一人様1枚限り有効です。



今年も
12店舗による
スタンプラリー
お店おすそ分けの
特典をご用意!!
各店限定20個(全日)

水戸芸術館 Presents
招待券1枚&割引券2枚セットを先着60名様 ※受け渡しは下記の12店舗になります。

- | | | | | | |
|---|--|---|---|--|---|
| <p>1
フランス菓子
Maison Weniko</p>  <p>水戸市泉町1-3-14
029-224-9005
Present—
メレンゲ菓子
(ロッシュェ)</p> | <p>2
フラワーショップ
トツカフローリスト</p>  <p>水戸市泉町1-3-17
029-232-8711
Present—
花鉢(苗)</p> | <p>3
水戸市立博物館
開館時間 9:30~16:45</p>  <p>水戸市大町3-3-20
029-226-6521
Present—
懐かしの昭和
駄菓子セット</p> | <p>4
雑貨・小物
Aplaudo アブラウド</p>  <p>水戸市南町3-4-38
029-233-1625
Present—
店長がセレクトした
小物をくじ引きで!</p> | <p>5
自家焙煎カフェ
遊人 you jinn</p>  <p>水戸市南町3-3-36
029-350-1023
Present—
コーヒー豆
梅里ブレンド100g</p> | <p>6
喫茶
紅茶館</p>  <p>水戸市南町3-3-37
029-224-5078
Present—
春のスコーン
詰め合わせ</p> |
| <p>7
飲食
食と鳥のギャラリー 葵</p>  <p>水戸市南町3-3-40
029-231-8331
Present—
ソフトクリーム</p> | <p>8
文具
三浦の文具</p>  <p>水戸市南町3-3-47
029-221-2390
Present—
なめらかな書き心地
[ジェットストリームボールペン]
& メモ帳</p> | <p>9
工芸品
工芸デパート</p>  <p>水戸市南町3-4-5
029-224-2317
Present—
オリジナル「陣太鼓」
札入れ・小物入れ</p> | <p>10
罐盛りの
銚子屋果実店</p>  <p>水戸市南町3-4-3
029-221-2398
Present—
バナナミルク
ジュース</p> | <p>11
眼鏡
メガネのクロサワ</p>  <p>水戸市南町2-4-37
029-224-9630
Present—
おしゃれなボトルで
大人気[E.G.ケア]
メガネクリーナー</p> | <p>12
お茶
茶舗 牧ノ原</p>  <p>水戸市宮町2-4-24
029-225-8924
Present—
あったか~い
高級深むし茶</p> |

三店ものがたり

2月26日(金)~28日(日) 10:00~18:00

各店で様々な企画をご用意しています。

① フランス菓子 Maison Weniko

おかげ様で5周年を迎えました。これまで同様、県内産の素材を使いつつ、フランスの伝統的な手法で焼き菓子・コンフィチュール・ショコラを作ります。2階はイートインとなっていて、ゆったりとした時間を過ごすことができます。



🎁 当日企画 🎁 ひなまつりのショートケーキ (12cm 1,700円) 特別販売

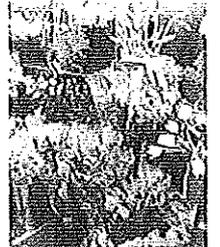
水戸芸術館 田中功起 特別展「田中功起の時代」の回顧展 水戸芸術館 2016年3月15日(水)~16日(木)

田中功起による国内初の大規模な回顧展です。本展では、彼が陥穽による営みに関心を抱くようになった2010年以降の活動に焦点をあて、新作を中心に、近年の取り組みとおわせて紹介します。※新作映像は全編でおおよそ230分になる見込みです。※本展に限り、1枚の入場券で会期中3回まで入場可

時間/9:30~18:00 (入場は17:30まで) 会場/水戸芸術館現代美術ギャラリー 休館日/月曜日 ただし3月21日(月・祝)は開館、翌3月22日(火)は休館 入場料/一般800円 前売・団体(20名以上)600円 中学生以下、65歳以上・障害者手帳をお持ちの方と付添いの方1名は無料

② フラワーショップ トツカフローリスト

当店で、色々な花を取り揃え、お客様の想いを大切に、ご希望に応じて熟練したスタッフがご提案し、お作りいたします。ギフト用の花束、アレンジメント、プリザーブドフラワー、観葉植物のほか、プライダルや葬儀、店舗のディスプレイ等も手掛けております。ぜひ一度ご来店ください。



🎁 当日企画 🎁 当チラシで持参の方切花・鉢物を10%OFF

③ 水戸市立博物館

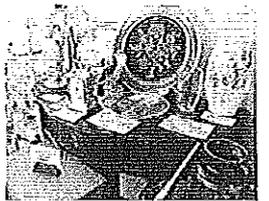
🎁 当日企画 🎁 当チラシで持参の方入場無料 (2/26日~2/28日)



2/13(金)~3/20(日) 4階展示室
◆ワークショップ「昭和のヒーローを作ろう!!」
おれ!エリマキトカゲ、ダンシングガイコツ、ちよちゃんおぼけだそーじ
◆「さいちのゆりえ」体験コーナー
昭和20~30年代に人気があった「さいちのゆりえ」を体験します。
◆昭和の家で昭和時代を体感・道具体験
2/27(日) 午後2:00~3:30 3階展示室
◆マンドリンコンサート「昭和のきらめき」
出演:ラ・ジュネス マンドリンクラブ
2/28(日) 午後2:00~4:30 4階展示室
◆昭和の緑日! 約・スーパーボールすくい・白玉巻

④ 雑貨・小物 Aplaudo アブラウド

芸術館通りに佇むAplaudoは、ものを創ることが大好きな作家さんたちの作品を販売しています。2階のギャラリーでは、「うつわの大川屋」の珍しいアンティークの食器などが勢ぞろいします。

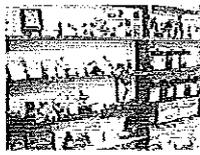


🎁 当日企画 🎁 世界中から集めたアンティークやビンテージのうつわ展

⑤ 自家焙煎カフェ 遊人 you jinn

🎁 当日企画 🎁 レンタルボックス作家展

郡司 涼子/Suzu チェコガラスアクセサリ
柴沼千恵子/レース編み小物
エドワード・ジャンフィ/アフリカンバッグ
木村みどり/カリグラフィ
坪井クニ子/正絹アクセサリ
黒澤とみ子/箱の店Tomy 和風小物・バッグ
河野まり子/リサイクル雑貨



2/28(日) 店内コンサート
11:00/楽団ひとり 電子トランペット
13:00/楽団座 フルート&ギター
15:00/Yuko サックス

⑥ 喫茶 紅茶館

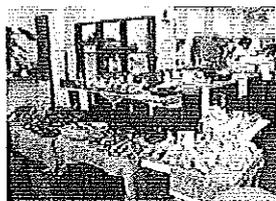
🎁 当日企画 🎁 “日本のめくもり”
お料理ビュッフェ 1,500円

[九州] ●大村寿司 ●がめ煮
[北海道] ●しゃけのクリーム煮 ●にしん ●じゃがバター
[東北] ●きりたんぼ鍋 ●こづゆ ●えごまおはぎ
[茨城] ●けんちんうどん ●なっとう揚げ
[菓子] ●抹茶パウンドケーキ ●スノーボール



⑦ 飲食 食と農のギャラリー 葵

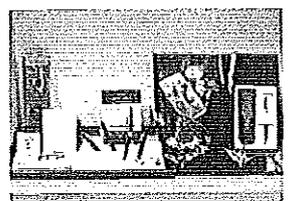
店頭または店内にて、新鮮な野菜の販売を行っています。また、毎月第3金曜日には、無料の健康チェックを開催中!気軽に寄れるお店作りを心掛けています。



🎁 当日企画 🎁 バナナスムージー 通常150円を100円にて特別販売

⑧ 文具 三浦の文具

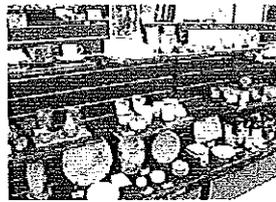
進級・進学・就職のお祝いに...
手書き文字のめくもりを伝えましょう。
筆記具のプレゼントはいかがですか?
毎月3日はミウラの日で商品が1割引(一部除外品あり)。1,000円以上お買い上げの方更に1割引。



🎁 当日企画 🎁 当チラシで持参の方1割引(一部除外品あり)

⑨ 工芸品 工芸デパート

県産の民芸品・工芸品である農人形や笠間焼、結城紬などを取り揃えた和の風を感じるお店です。茶道具、千代紙など趣味の品々もあり、また、みとちゃんグッズ等水戸らしい観光土産品や当店オリジナルの土産品など豊富に陳列しています。



🎁 当日企画 🎁 当チラシで持参の方10%OFF (一部商品を除く)

⑩ 菓盛りの 銚子屋果実店

当店は昭和10年創業の果実店です。お見舞い・葬儀・法事等の菓盛りをご予算に応じてお作りしております。また、旬の果物を使った生ジュースは全部で十数種類ととても豊富。店頭でしぼりたてのジュースをどうぞ。



🎁 当日企画 🎁 グレープフルーツジュース 通常200円を100円にて特別販売

⑪ 眼鏡 メガネのクロサワ

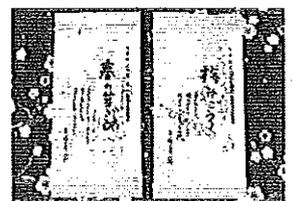
南町2丁目メガネのクロサワは今年で創業111周年。大人気のメガネフレーム「ラインアート」や「フォナインズ」など多数取り揃えております。また、補聴器やサングラス、ルーペ等の光学品も充実しておりますのでどうぞお立ち寄りください。



🎁 当日企画 🎁 メガネ一式お買い上げの方、お好きなメガネケースを1割プレゼント!

⑫ お茶 茶舗 牧ノ原

温かいお茶と笑顔でおもてなしする日本茶専門店です。春季限定のお茶「梅みごろ」でほっと一息、春のめくもりをお届けします。



🎁 当日企画 🎁 当チラシで持参の方「梅みごろ」「春の芽ざめ」を10%OFF

【報告事項】

平成 27 年度教育普及事業の結果

1 学校連携事業 (H28 年 3 月予定を含む)

①体験講座や見学等

内 容	学校数	内 訳	人数	備 考
道具の実体験講座と博物館見学	32	小学校32	1,903	(小学3年生)
道具の実体験講座の出前	2	小学校2	50	
社会科(戦争)出前授業	1	小学校1	104	
博物館見学	6	幼稚園1 小学校3 中学校1 高校1	152	
職場体験	1	中学校1	3	
総合学習	2	小学校1 中学校1	39	
町探検	2	小学校	30	
学芸員見学実習	1	大学1	38	
講演	4	小学校1 高校3	2,160	
計	51校		4,479人	

②学校への資料の貸し出し

資料の種類	学校数	内 訳	資 料 内 容
戦争関係資料	5	高校4 小学校1	写真パネル、軍服、焼夷弾、艦砲弾破片、手榴弾、千人針など
理科資料	1	中学校1	昆虫標本
計	6校		

③私たちの郷土 研究発表会優秀作品展

会期：平成26年12月17日(木)～平成27年1月10日(土)

会場：博物館4階展示室

	学校数	作品数
小学校	17	19
中学校	7	10
計	24校	29点

2 夏休み子どもミュージアム

- ・「チョウチョ大集合！」の開催

会期：平成 26 年 7 月 22 日 (水) ～8 月 30 日 (日) 35 日間 入場者 2,528 人

会場：水戸市立博物館 4 階展示室

3 企画展「戦後 70 年－戦争の記憶を未来へ」及び「び～すプロジェクト」

- ・企画展「戦後 70 年－戦争の記憶を未来へ」の開催

会期：平成 26 年 7 月 22 日 (水) ～8 月 30 日 (日) 35 日間 入場者 3,795 人

会場：水戸市立博物館 3 階展示室

- ・び～すプロジェクト

期日：7 月 18 日 (土) ～8 月 31 日 (月)

会場：水戸市立博物館、水戸市平和記念館、水戸芸術館 + クラブソニック水戸

- ・び～すクイズ実施期間：平成 26 年 8 月 1 日 (土) ～8 月 30 日 (日)

水戸市立博物館、水戸市平和記念館、水戸芸術館 3 館でスタンプラリーを実施(博物館はクイズ実

施者にスタンプ) 博物館での景品引き換え者 111人
 *わたしは戦争を忘れない～ 子どもたちに伝えたいこと

会場 博物館2階展示室

期日	話者	参加者
8月2日	清浄カネ氏 岡田志朗氏	75人
8月15日	大谷岩男氏 塩谷みとり氏 井上利男氏	100人

4 地域連携事業

・妖怪ミュージアム

ワークショップ「妖怪ミュージアム」を提供

期日：平成27年9月6日（土）

会場：白浜少年自然の家

参加者：500人

・日本の季節の行事 桃の節句・お雛様

市民から博物館に寄贈されたお雛様を活用し、多彩で華やかな雛人形を展示。

期間：平成28年1月19日（火）～3月6日（日）

会場：博物館2階展示室

ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸（大工町）ロビーで関連展示。

期間：平成28年2月2日（火）3月3日（木）まで

・三店ものがたりへの参加 南町、大町の商店とのコラボレーション。今年のテーマ「ぬくもり」

期間：2月26日（金）～2月28日（日）

12店舗によるスタンプラリーで、店舗ごとの特典と、3スタンプで店舗からプレゼント有り。

※ 博物館の特典：特別展の入場無料。プレゼント：昭和の駄菓子詰め合わせ

5 その他

みと歴史講座 弘道館訓導 石河明善の日記から「幕末の水戸を語る」

テーマ	期日	講師	参加者	備考
筑波山挙兵・諸生の激派討伐決起と石河明善	11月14日（土）	大藤修氏	67人	通算7回目
『石河明善日記』から見た桜田門外の変	11月21日（土）	久信田喜一氏	60人	通算8回目

自然観察会

テーマ	場所	期日	講師	参加者	備考
「逆川虫とりツアー」	逆川緑地公園 千波市民センター	7月26日（日）	佐々木泰弘氏 染谷保氏	46人	
「萩の咲く秋の里山を歩こう」	森林公園	9月20日（日）	木村義明氏	22人	
「涸沼の冬鳥を探そう！」	涸沼（親沢公園）	2月7日（日）	後藤俊則氏	31人	

かえっこ

名称	会場	期日	参加者	ワークショップ
「夏休みかえっこ」	博物館2階展示室	8月9日（日）	247人	
「クリスマスかえっこ」	〃	12月13日（日）	335人	松ぼっくりツリー、紙皿リースなど

その他の講座

講座名	期日	講師	対象
「戦争の記憶を未来へ」	9月5日（土）	玉川里子	城東市民センター 60人
源氏物語女人絵巻1 「春の女人－紫の上の生涯」	10月29日（木）	坂本京子	三の丸女性会 48人
源氏物語女人絵巻2 「情念の女人－六条御息所」	2月23日（火）	坂本京子	五軒さわやか学級 30人

【報告事項】

平成 28 年度 博物館予算（案）

（単位：千円）

区 分	28 年度当初予算額	27 年度当初予算額	差引増減額
○職員給与関係経費 職員給与費（3 人）	18,576	36,826	△ 18,250
○博物館行事関係経費 歴史館との共催展 ファミリー企画「生きものバンザイ!!」 2,104 企画展「水戸城下のひな祭り」 1,662 教育普及事業 197 次年度展覧会等準備 108 その他 379	4,450	14,827	△ 10,377
○博物館運営関係経費 「石河明善日記」刊行事業 300 くん蒸作業委託 2,000 資料修復委託 583 ホームページ管理委託 65 資料購入費 2,800 耐震工事に伴う収蔵品・物品等 搬出・保管業務 56,210 嘱託員関係（報酬、共済費） 2,091 協議会及び資料収集専門委員報酬 290 その他 2,338	66,677	8,693	57,984
○大塚農民館関係経費 維持管理費（委託料等）	287	287	0
合 計	89,990	60,633	29,357

＜平成 28 年度の主な行事開催予定＞

歴史館との共催展 ファミリー企画「生きものバンザイ!!」（会期：平成 28 年 8 月 6 日～9 月 25 日）

水戸市内にあって、市民の憩いの場となっている千波湖。その四季折々の姿を、千波湖の変遷とそこに生きる生きものたちの日々の営みの様子から紹介する。いつもの歴史館では見ることのできない自然部門の資料を展示し、ファミリー向けの内容で共催事業を実施する。

企画展「水戸城下のひな祭り」（会期：平成 29 年 2 月 14 日～3 月 12 日）

歴史館で開催される「一橋家のお雛様」の期間にあわせ、歴史館 2 階のギャラリー部分で開催する展示。平安時代の「雛あそび」（模型）や江戸から明治・大正・昭和にかけてそれぞれの時代を彩った雛人形を一堂に展示する。

【報告事項】

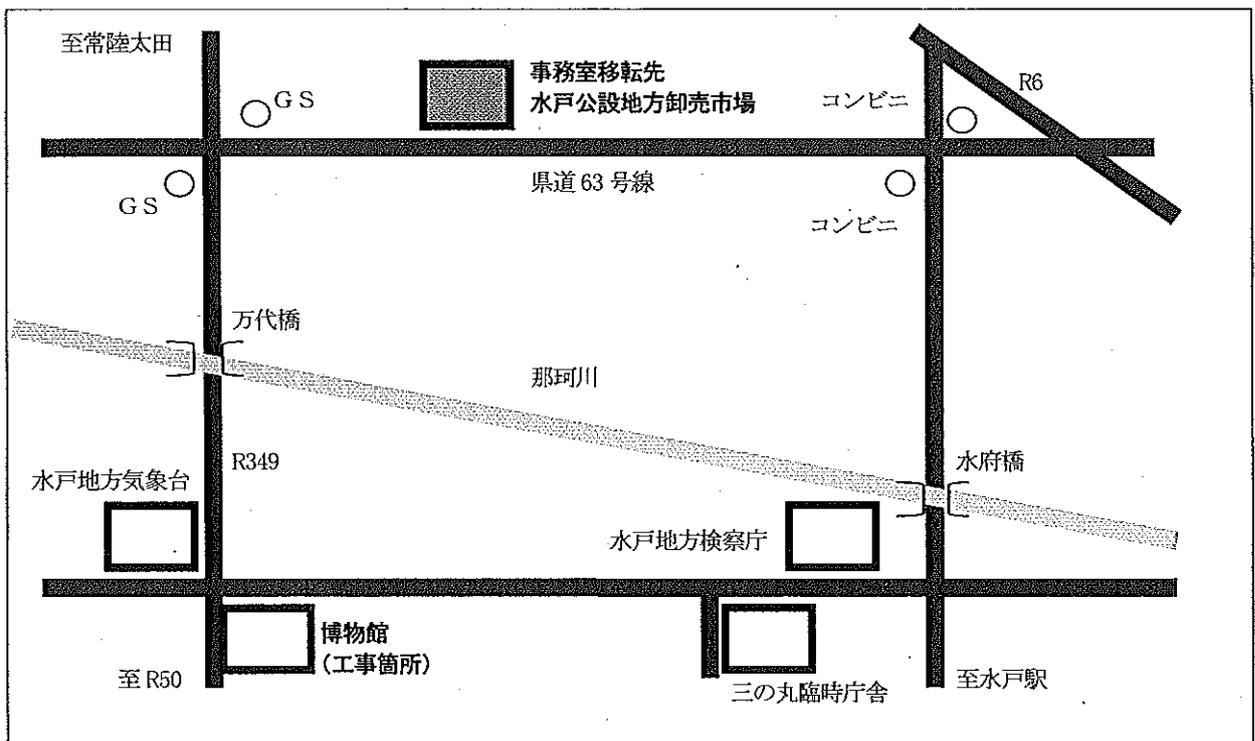
耐震補強工事及び設備改修に伴う博物館の休館と事務室の仮移転について

中央図書館・博物館の耐震補強工事及び設備改修に伴い、下記のとおり博物館を休館するとともに、事務室を仮移転することとなりましたので、報告いたします。

記

- 1 休館期間 平成28年4月1日（金）から平成30年3月31日（土）まで（予定）
- 2 事務室移転期間 平成28年9月1日（木）から平成29年9月30日（土）まで（予定）
（資料移転終了後から工事終了時まで）
- 3 事務室新所在地 水戸公設地方卸売市場 福利厚生会館2階
（〒310-0004 水戸市青柳町 4566 番地）
- 4 電話番号 029-226-6521（変更なし）
- 5 FAX 番号 029-226-6549（変更なし）

6 位置図



【報告事項】

平成 27 年度博物館努力目標の達成状況について

運営方針

耐震工事に伴う改修にあたっては、実施設計に入り、工事に向けての準備を進める。

- ・設計は汎連合設計。4回の設計打ち合わせと現場確認を行った。耐震はスリット工法で進め、設備改修は、空調、エレベーター、自動ドア、衛生配管等の他、倉庫や滅菌室などを改修することとなった。展示室等の改善には到らない。
- ・空調工事に伴い、展示室や収蔵庫内の資料を館外へ移動させる必要が生じるため、移動方法や、移動先の検討を進めた。

努力目標

1 資料の収集・保存の推進

(1) 水戸に関する自然・歴史・民俗・美術等の資料を収集し、収蔵内容の充実に努める。

<平成 27 年度の主な新収蔵資料>

- 美術 二代勝村徳勝作 短刀・銀金具合口短刀銀素銅削継筭付短刀拵 ほか
- 歴史 武石浩玻関係一括資料、名越漠然(時孝)日記、名越家火事装束、石河明善関係文書 ほか
- 民俗 昭和初期の日立製扇風機、赤い鳥・少年倶楽部等戦前の雑誌 ほか
- 自然 鳥獣類の斃死体(ハシブトガラス・シメ・ホンドギツネ) 骨格標本(アオサギ・コサギ) ほか

(2) 収集した資料を調査・研究・展示に活用するため、分類・整理・記録の整備に努める。

- 美術 収蔵作品の点検・記録。
- 歴史 寄贈文書の分類・整理。「石河明善日記」刊行準備会の定例会(17回)。
- 民俗 寄贈資料の分類・整理。
- 自然 資料台帳のデータベース化。

(3) 資料の保存のため、収蔵庫における万全な管理を心がけ、また収集時にすでに破損していた資料については修復に努める。

- 美術・歴史 刀剣の手入れと点検 20点
- 自然 鳥類剥製標本製作6点

2 展覧会及び普及活動の充実

(1) 自然・歴史・民俗・美術の各部門ともに、常設展示においては、新資料の公開や展示替えを行い、内容の充実に努める。

<27年度常設展のテーマ>

○美術

- 前年度 3/31～5/24 (4階) 春の花・花のある風景
(3階) 大正時代の天才漫画家 山田みのる
- 6/13～7/5 (4階) 黒の時代 中村光哉のろうけつ染め
(3階) 横山大観と郷土日本画家たち
- 9/10～9/27 (3階) 明治の水戸の日本画家
- 12/8～1/10 (4階) 萩谷遷喬・小泉壇山

(3階) 大正・昭和初期の水戸の洋画界

○歴史

[テーマⅠ]「近世水戸の城と城下町」・[テーマⅡ]「水戸空襲」

○民俗

「昭和の生活道具（季節の道具／台所道具）」

日本の季節の行事9回

○自然

「ラムサールの湖 潤沼」「水戸の台地と生き物」「ほね・ホネ・骨」「水戸の昆虫・世界の昆虫」

- (2) 特別展等を開催して、郷土の歴史と文化に対する新たな視点からの興味・関心を引き起こし、市民文化の向上に努める。
- (3) 特別展の関連行事やむかし体験塾等、さらに随時の展示解説や出前授業等の普及活動を実施して、展示の補完と理解の深化に努める。
- (4) 小学校の校外学習としての博物館見学を積極的に受け入れるなど、学校教育との連携に努める。
- (2)～(4)は別紙報告事項参照
- (5) インターネットを活用して、博物館の概要、事業活動の情報、さらには展覧会に対する案内等情報の提供に努める。

館のホームページ、市役所ホームページ中の博物館ページの充実に努めた。

その他情報提供サイトは、下記の通り。

No.	サイト名	運営元
1	水戸市ホームページ	水戸市
2	Twitter	水戸市
3	Facebook	水戸市
4	いばらき県央ガイド	水戸市
5	いばらき県央地域観光協議会	水戸市
6	水戸市立図書館	水戸市
7	茨城県携帯ホームページ	茨城県
8	茨城県近代美術館	茨城県
9	茨城県つくば美術館	茨城県
10	しもだて美術館	筑西市
11	文化遺産オンライン	文化庁
12	茨城県博物館協会	茨城県博物館協会
13	日本博物館協会	日本博物館協会
14	水戸まちなかナビ	水戸商工会議所
15	郷土いいところ再発見	水戸商工会議所
16	水戸観光協会	(社)水戸観光協会
17	観光いばらき	茨城県観光物産協会
18	RAVIちゃんのまち・水戸案内	水戸市商業・駐車場公社
19	北関東・新潟地域連携軸	北関東・新潟地域連携軸推進協議会
20	速報偕楽園	偕楽園四季の会
21	いばナビ	NISSENMEDIX

22	4(for)トラベル.jp	4travel
23	いつもNAVI	(株)ゼンリン
24	なび茨城!	(株)ネットフロイド
25	Artscape	(株)大日本印刷
26	インターネットミュージアム	(株)丹青社
27	Weblio地図	Weblio
28	いこーよ 子共とおでかけ情報	(株)アクトインディ
29	マピオンミュージアム	マピオン
30	全国美術館	自習空間シリウス
31	友部海防陣屋	友部海防陣屋調査会
32	CityDO!	SCINEX
33	名古屋大学博物館	名古屋大学
34	Walker plus	(株)KADOKAWA
35	茨城県観光ガイド ういーくえんど茨城	ウェブファースト
36	もっともっといばらき	個人
37	茨城遊び場ガイド	個人
38	360@旅行ナビ	個人
39	国内旅行観光情報・大好き日本	個人

(6) 博物館ボランティアによる受付及び館内案内を行い、普及活動に努める。

27年度の登録人数：30人 (26年度：32人)

<活動> 夏休み・特別展開催期間…2階入口の受付と案内、巡回。

ワークショップや関連行事の指導補助

常設展…土曜日曜の2階入口の受付と案内、巡回。

学校見学(体験)時…体験指導補助

<研修> 期日…12月10日 場所…松戸市立博物館、戸定邸・戸定歴史館

参加者…16人、随員3人

3 調査・研究の推進

(1) 郷土水戸の自然・歴史・民俗・美術に関する調査・研究に努める。

(2) 調査・研究に必要な参考資料・文献の収集と整備に努める。

・特別展開催に伴う調査研究を行った。

・「石河明善日記」解説作業を進めた。定例会の開催一年間17回

・戦争、空襲体験の調査では、新たな語り部を発掘。

(3) 資料の保存に伴う保存技術と資料の展示技術に関する最新情報の収集と研究に努める。

4 地域連携の推進

(1) 地域と連携し、市民と協働して博物館外での活動を展開する機会を持つなど、市民に親しまれる博物館運営に努める。

雛祭りを大工町のホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸と協働して展開。

「三店ものがたり」に参加。南町、大町の商店街と協働(商工会議所)。

【協議事項】

平成 28 年度博物館運営方針及び努力目標(案)

運営方針

博物館は、市民に親しまれ、郷土の自然・歴史・文化に対する市民の様々な興味や関心、さらには学習意欲に応える施設となるよう、資料の収集・保存・活用を図り、市民文化の向上と活性化に寄与することに努める。

また平成 28 年度より始まる耐震及び設備改修工事にあたって、収蔵資料の移動と保管を確実にを行うとともに、事務室の仮移転を実施する。

努力目標

- 1 耐震及び設備改修工事に伴う収蔵資料の移動と安全な保管及び事務室の仮移転
 - (1)収蔵庫の資料移動を安全かつ確実にを行うため、部門ごとに収蔵資料の点検に努める。
 - (2)資料の特性により移転先を決定し、資料の安全な保管に努める。
 - (3)資料搬出終了後、水戸市青柳町の公設地方卸売市場内「福利厚生会館 2 階」へ、事務室を仮移転し、博物館業務の継続に努める。

- 2 共催展及び普及活動の充実
 - (1) 県立歴史館との共催展を開催し、郷土の文化と自然に対する新たな視点からの興味・関心を呼び起こす。
 - (2) 他館との連携を図ることで、新たな博物館の活動を推進する。
 - (3) 共催展の関連行事や自然観察会等、教育普及活動の実施に努める。
 - (4) 小学校の体験講座は、可能な限り出前授業を行い、さらに授業をサポートする資料の貸し出し等を行うことで、学校教育との連携に努める。
 - (5) インターネット等の広報活動によって、事業活動の情報、さらには共催展に関する案内情報の提供に努める。
 - (6) 博物館ボランティアの活用により、共催展やその他イベント、教育普及活動の充実に努める。

- 3 調査・研究の推進
 - (1)郷土水戸の自然・歴史・民俗・美術に関する調査・研究に努める。
 - (2)調査・研究に必要な参考資料・文献の収集と整備に努める。
 - (3)資料の保存に伴う保存技術と資料の展示技術に関する最新情報の収集・研究に努める。

- 4 地域連携の推進
 - (1)地域と連携し、市民と協働して活動を展開する機会を持ち、市民に親しまれる博物館運営に努める